



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社バイキューブ 上場取引所 東
 コード番号 3681 URL http://jp.vcube.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 間下 直晃
 問合せ先責任者 (役職名) CFO 経営企画本部長 (氏名) 山本 一輝 TEL 03(5475)7250
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,549	△9.7	70	148.9	87	—	73	—
2019年12月期第1四半期	1,715	△0.8	28	97.5	△5	—	△5	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △49百万円 (—%) 2019年12月期第1四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	3.07	2.98
2019年12月期第1四半期	△0.21	—

(注) 2019年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	7,685	2,982	38.5	122.64
2019年12月期	7,002	3,049	43.2	125.67

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 2,955百万円 2019年12月期 3,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,331	7.1	148	—	88	—	88	52.9	3.65
通期	7,237	13.6	500	—	359	—	255	650.0	10.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	24,283,000株	2019年12月期	24,256,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	180,343株	2019年12月期	182,043株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	24,090,280株	2019年12月期 1 Q	24,170,200株

(注) 自己株式に含めている従業員持株会信託口が保有する当社株式数は、2020年12月期第1四半期末は2,600株、2019年12月期末は4,300株であります。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	1,715,036	1,549,488	△165,548	△9.7%
営業利益	28,297	70,438	42,141	148.9%
経常利益	△5,203	87,564	92,767	—
親会社株主帰属四半期純利益	△5,016	73,917	78,933	—

当第1四半期連結累計期間において、売上高は、前年同期比で9.7%減少いたしました。これは、前第1四半期連結会計期間までアイスタディ株式会社（現：株式会社クシム、以下「アイスタディ」）が連結範囲に含まれていたことが主な要因であり、新型コロナウイルスによる案件の延期や納品の遅延の影響があったにもかかわらず、主力のビジュアルコミュニケーション事業に加え、アライアンス事業においても売却事業を除外した前連結会計期間の売上高を上回りました。

営業利益においては、主にアイスタディの売却が収益性の改善に寄与したため、前年同期比148.9%増の70,438千円となりました。

営業外損益においては、グループ間における債権債務の換算により為替差益21,000千円（前年同期は為替差損2,031千円）を計上しました。

特別損益においては、投資有価証券の売却を行った結果、投資有価証券売却益70,465千円を計上しております。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

I. ビジュアルコミュニケーション事業

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	1,046,052	1,058,598	12,546	1.2%
セグメント利益	152,323	146,967	△5,356	△3.5%

主力のWeb会議サービス「V-CUBE ミーティング」やWebセミナー配信サービス「V-CUBE セミナー」をはじめとする「V-CUBE」各サービスについて、「クラウド」型、「オンプレミス」型による提供をしております。

当第1四半期連結累計期間では、新型コロナウイルスの影響によりオンラインのセミナーの需要が増加したことにより、前年同期比1.2%増の1,058,598千円となりました。一方で、同じくオンラインセミナーでも一部には顧客の方針により解約が生じたためにキャンセルコストが発生し、前年同期比3.5%減の146,967千円となりました。

II. ラーニングマネジメントシステム事業

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	365,338	210,675	△154,663	△42.3%
セグメント利益	△46,804	20,020	66,824	—

シンガポール子会社Wizlearn Technologies Pte. Ltd. が、学習管理システム「ASKnLearn」を主にASEANの学校・企業向けに提供しております。

当第1四半期連結累計期間のセグメント売上高は、アイスタディが連結子会社でなくなったことから前年同期比42.3%減の210,675千円となりました。

また、セグメント利益は20,020千円(前年同期はセグメント損失46,804千円)となりました。これは、季節性要因により収益性が低くなるアイスタディが連結除外となったこと、及びシンガポールにおける企業向けサービスの販売活動が順調に推移したためであります。

III. アプライアンス事業

(単位：千円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
売上高	303,645	280,214	△23,431	△7.7%
セグメント利益	39,846	36,083	△3,763	△9.4%

防音型コミュニケーションブース「テレキューブ」について、公共空間向けや企業向けに販売するほか、サブスクリプション型のサービスを提供しております。この他、テレビ会議システム「V-CUBE BOX」や、ディスカッションテーブル「V-CUBE Board」のほか、ウェブ会議等に必要になる周辺機器の販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間では、前年同期は既に売却した電子黒板事業が計上されていた他、対面による商談が必要となる「テレキューブ」が新型コロナウイルスの影響により公共向け・企業向けともに遅延したことにより、セグメント売上高は前年同期比7.7%減の280,214千円、セグメント利益は前年同期比9.4%減の36,083千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：千円)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結累計期間	増減
資産	7,002,932	7,685,274	682,342
負債	3,953,863	4,702,937	749,074
純資産	3,049,069	2,982,337	△66,732

①資産

第1四半期連結会計期間において、資産残高は前期末比682,342千円増の7,685,274千円となりました。これは、前期末に一時的に減少させたコミットメントライン等の借入金を再度増額したことにより、現金及び預金の残高が増加したためであります。

②負債

資産の状況と同様に、一時的に減少していた借入金を増額したことにより、短期借入金残高が増加いたしました。これにより負債残高は前期末比749,074千円増の4,702,937千円となりました。

③純資産

上述の通り、コミットメントラインの実行により負債残高が増加したため、自己資本比率は38.5%（前連結会計年度末は43.2%）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金残高が増加したものの、年末から第1四半期連結会計年度末にかけてシンガポールドルに対して円高が進んだことにより、シンガポール子会社への投資に係る為替換算調整勘定が減少したため、純資産残高は66,732千円減の2,982,337千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、2020年3月11日公表の連結業績予想から変更しておりません。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は取引金融機関とシンジケートローン契約（1,340,000千円）を締結しておりますが、財務制限条項が付されております。財務制限条項の特約要件について2020年3月に変更契約を締結しており、これにより資金調達の安定性は改善しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	790,148	1,790,509
受取手形及び売掛金	1,126,072	994,700
前渡金	96,267	134,601
その他	256,894	330,189
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	2,269,183	3,249,800
固定資産		
有形固定資産	292,693	283,895
無形固定資産		
ソフトウェア	1,726,365	1,628,198
ソフトウェア仮勘定	299,490	372,833
のれん	879,818	809,000
その他	62	62
無形固定資産合計	2,905,737	2,810,095
投資その他の資産	1,535,318	1,341,481
固定資産合計	4,733,749	4,435,473
資産合計	7,002,932	7,685,274
負債の部		
流動負債		
買掛金	247,652	257,526
短期借入金	-	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	546,110	582,010
前受金	813,979	734,227
賞与引当金	110,055	56,081
未払法人税等	8,655	7,735
その他	521,726	403,933
流動負債合計	2,248,179	3,141,513
固定負債		
長期借入金	1,663,280	1,520,310
その他	42,403	41,113
固定負債合計	1,705,683	1,561,423
負債合計	3,953,863	4,702,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	38,100	41,070
資本剰余金	2,777,744	2,780,714
利益剰余金	283,217	333,056
自己株式	△104,033	△102,430
株主資本合計	2,995,029	3,052,410
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,281	37,012
為替換算調整勘定	△12,910	△133,541
その他の包括利益累計額合計	30,371	△96,529
新株予約権	2,662	2,160
非支配株主持分	21,006	24,295
純資産合計	3,049,069	2,982,337
負債純資産合計	7,002,932	7,685,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,715,036	1,549,488
売上原価	1,048,187	841,282
売上総利益	666,849	708,206
販売費及び一般管理費	638,551	637,768
営業利益	28,297	70,438
営業外収益		
受取利息	2,833	843
受取配当金	—	476
受取保証料	1,051	1,063
為替差益	—	21,000
受取保険金	—	2,143
助成金収入	6,793	6,571
その他	1,194	6,615
営業外収益合計	11,873	38,714
営業外費用		
支払利息	5,775	4,617
為替差損	2,031	—
支払手数料	30,624	3,492
地代家賃	5,580	—
持分法による投資損失	—	11,308
その他	1,362	2,169
営業外費用合計	45,374	21,587
経常利益又は経常損失(△)	△5,203	87,564
特別利益		
投資有価証券売却益	—	70,465
その他	—	502
特別利益合計	—	70,968
特別損失		
本社移転関連費用	7,232	—
固定資産除却損	411	485
その他	38	—
特別損失合計	7,682	485
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△12,885	158,047
法人税、住民税及び事業税	1,985	7,194
法人税等調整額	3,526	73,880
法人税等合計	5,512	81,075
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,398	76,971
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,381	3,054
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,016	73,917

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,398	76,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△6,269
為替換算調整勘定	29,658	△120,631
その他の包括利益合計	29,658	△126,900
四半期包括利益	11,260	△49,928
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,496	△53,218
非支配株主に係る四半期包括利益	△13,236	3,289

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ビジュアルコ ミュニケーシ ョン事業	ラーニングマ ネジメントシ ステム事業	アプライアン ス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,046,052	365,338	303,645	1,715,036	—	1,715,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,046,052	365,338	303,645	1,715,036	—	1,715,036
セグメント利益又は 損失(△)	152,323	△46,804	39,846	145,365	△117,068	28,297

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△117,068千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ビジュアルコ ミュニケーシ ョン事業	ラーニングマ ネジメントシ ステム事業	アプライアン ス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,058,598	210,675	280,214	1,549,488	—	1,549,488
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,058,598	210,675	280,214	1,549,488	—	1,549,488
セグメント利益又は 損失(△)	146,967	20,020	36,083	203,072	△132,634	70,438

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△132,634千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。